◆来年、ブルグミュラーコンクールが、始まるという、ベストタイミングに、講座をしてくさり、ありがとうございました。いつもながら、(こうやれば、必ず弾けるようになる)と副題をふりたくなります。

**～勉強会感想～**

◆１つの曲を、まずグループ分けしてから練習させる、というやり方は非常に効率的だと思いました。それも、音価で分けて同じ種類の音価ごとに１つのグループにまとめる、また、スケールならスケールの箇所を、アルペジオならアルペジオの箇所を、というようにまとめて、というのがとても良いと思いました。  
　１つのグループの練習毎に、渡辺先生がお奨めなさっているリズム練習も取り入れていくとさらに指の 強化も促され、音も良くなるので、少しずつ範囲を広げて通して弾いてみた時に、子供は前よりも上手になったと感じて練習もより楽しくなる、という良い循環に持っていけると思いました。これなら、同じ箇所ばかり練習して苦手なところはやらない、避けて通す、ということも無いですね。他の曲でも早速実践してみたいと思いました。  
　また、「清らかな流れ」の、３連符を形成している１つ１つの音にメトロノームを当てはめていく、というも目から鱗でした。確かに、子供は最初から３連符を１拍としてとっていくと、この中のリズムが均等になりません。気が遠くなるようでも、最初から、リズムやテンポを正しく刻み込ませるには、このやり方は効果的だと思いました。

◆講座の内容は、とても細かく丁寧に生徒さんを導く指導法で、大変素晴らしいものでした。このように最初から導いてあげたら　どんなに美しく仕上がるでしょうか。  
是非、生徒一人一人に実践したいと思いますが、一般のレッスンでは時間が限られておりますので、コンクールレベルで仕上げたい目的がある場合のみとなりそうです。  
妥協の無い美意識で敬意を持って作品に取り組むという姿勢を常に渡部先生から学ばせて頂ける私たちは、本当に幸せだと思います。

◆渡部先生の講座を久しぶりにお聞きでき、「ブルグミュラー」を詳しく一曲ずつ、指使い、ペダルなど細部にわたり大変具体的にお教え頂き参考になりました。

お時間的にも大変良かったです。今後も是非継続して頂きたいと思いました。

◆難易度順を教えてくださり参考になりました。指の指定席はコンペ課題曲セミナーの折にも教えていただき、ブルグミュラーや普段のレッスン内でも指導内容に加えようと思います。とても効果的だと感じています。楽譜に書いてあることは全てマスターする、当たり前ですがとても大事なことと再認識いたしました。ブルグミュラーコンクールの情報もいただき、興味深かったです。

◆今回はじめて参加させていただきました。

ブルグミュラーについての講座を受講するのがなかったので、とても勉強になりました。渡部先生の本や講座で、大学ノートを使った練習方法を知り、実際に生徒に使用してみました。私自身がもう少し理解して勉強しなければいけないなと改めて感じる日になりました。

◆小さい子にはコンクール曲の指使いを変えているというのが驚きでした。譜面通りの指使いで弱い指も使わせた方が良いものなのか悩みつつ、なかなか上手くいかずにいました。今後はどの指使いにしたら綺麗に弾けるかを考えて弾かせたいと思います。ブルグミュラーの課題曲を全て要領良く説明して頂き、グループ分けや、グループごとの練習法を実際に渡部先生から聴く事が出来、大変勉強になりました。

◆細かいグループ分けを具体的に教えて頂けて良かった。コンクール向けだけでなく、普段のレッスンで、忙しい子用に負担の少ない練習法にも使えそうだと思った。⚫️今回のブルグミュラーの講座は、大変勉強になりました。１曲の難易度を決めて、練習する方法、指使い、表現力、とても参考になりました。

先生のレッスンも何度も受けさせて頂き、ご本も読ませて頂いているのに、  
久しぶりに先生のお話を伺うと、最近のレッスンでは忘れてしまっていることが多いことに気づきました。  
今後のレッスンの中で、改めてやっていきたいと思ったのは、  
①１曲の中を分類した大変効率のよい読譜方法。譜読みが得意でない生徒が  
曲の始めから、だらだらと譜読みをすると、間違いも多く、また一度間違えたことを

訂正しようと思っても、なかなか直らなかったりします。ピンポイントで、最初から正しく、きっちり譜読みをしておけば、その後のレッスンも」スムーズにいくのですね。   
最近、毎週同じミスをする生徒に悩んでいましたが、始めがうまくいってなかったのだと反省しました。  
②楽譜上に、わからないことがないように、確認をさせること。  
勉強会の後のレッスンで、生徒に確認すると、当然理解していると思っていたことがわかっていなくて驚きました。いつもいつも確認しないといけないと思いました。

上記のことを、宿題を出すときに、確認して、予習しておけば、次のレッスンが音楽的なことに時間がかけられますね。先生の方法は、いつも思いますが、本当に無駄がなく素晴らしいです。しかも、すぐにレッスンに取り入れられて、効果も絶大です。